

2020年度 第3回
北栄町社会教育委員会・公民館運営審議会 会議録

開催期日	2021年3月19日(金)			
開催場所	大栄農村環境改善センター 大会議室			
開催時刻	午後1時30分			
出席委員 (10人中8人)	萬 章夫	坂本 三都	西村 ひろみ	宮川 美貴子
	南場 兄一	三村 章雄	清水 武	玉木 純一
事務局出席者(9人)	別本教育長	杉本課長	牧本参事	前田室長
	松尾室長	岡崎館長	磯江館長	中江館長
	永田理事長			
書記	塚根			
1 開会	事務局杉本課長の司会進行で開会			
2 あいさつ	<p>◆三村委員長によるあいさつ 今年度の事業報告と来年度の事業計画案を提示しております。今年度は、コロナ渦で縮小や中止となった事業が多かったことを踏まえながら、委員の皆様からご意見をいただきたいと思ひます。</p> <p>三村委員長が議長となるため司会を交代</p>			
3 自己紹介	新任委員が欠席のため省略			
4 定足数の確認	委員10名中8人が出席。半数以上の出席者があることを確認し、公民館条例施行規則第4条により会議が成立することを報告。			
5 議事録署名員指名	委員長の指名により、坂本委員と西村委員が議事録署名委員となる。			
6 報告事項	<p>(1)2020年度社会教育関係事業の実施報告について 北栄町まちづくりビジョンが改訂となり、社会教育については、生涯学び未来を育てるまちづくりとして各種事業に取り組んでいます。さらに、北栄町教育大綱の「住み続けるなら北栄町」を基本目標として、各種事業を計画しています。</p> <p>※各種事業の中で主要なものを取り上げて説明 ア 社会教育事業 ・社会教育関係団体活動費補助金事業 新型コロナウイルス感染症の影響で、活動が少なくなりましたが、例年活動少なかった中学校のPTAから使用の申請をいただきました。</p> <p>・学校・家庭・地域連携協力推進事業 「子どもほくえい塾」をNPO法人まちづくりネットへ事業委託しています。今年度として、新型コロナウイルス感染症の影響がある中、参加者数が多いことは、事業に魅力があるということだと思います。(令和3年1月時点のデータのため、さらに増える)</p> <p>・成人式 令和3年1月の実施は延期とし、現時点で今後の開催日程は決まっています。現在、新成人を対象に開催日程に関するアンケートを実施しています。アンケートの回答数が150名中40名弱と、開催時期に対する関心があまり無いのかなと考えています。開催予定としては、暑い時期になりますが、7月・8月・9月の実施を考えています。1月の実施となると、来年度の新成人と重なってしまい業者の対応も難しい状況にもなります。3月末をアンケートの回答期限とし、それをもとに開催日程を決定し公表します。この間に何もしていなかった訳ではなく、町長や教育長、恩師にメッセージを書いていただき、新成人に送付しました。</p>			

	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング事業 満点☆星空ウォークを実施し、200名の参加がありました。北条農村環境改善センターから蜘蛛ヶ家山まで歩いて登り、星空観察を実施しました。 ・遠隔オンライン学習環境整備事業 町内6施設にタブレットやwi-fi環境を整備しました。 イ 文化振興・文化財保護事業 <ul style="list-style-type: none"> ・北栄文化回廊事業 たくさんの人を集めることができなかつたため、北条砂丘太鼓と書道パフォーマンスを北条農村環境改善センターで、公開収録しライブで配信しました。少人数が集まれるようなフラワーアレンジメント教室等を実施しました。みらい伝承館が開館30周年に合わせて、企画展「砂丘社100周年」と児童生徒絵画コンクールを実施しました。 ・北栄町文化財保存活用地域計画（配布資料について説明） ・歴史民俗資料館展示事業 8月に実施した企画展「生田和孝の手仕事」を県と一緒に行いました。コロナ渦の中、入館者数が大幅に減ることもなく、たくさんの方に来ていただき文化の薫るまち北栄町が発信できたと思います。 ウ 社会体育事業 <ul style="list-style-type: none"> ・北栄町スポーツ県外派遣費補助金 全国大会や中国大会が中止となり、利用実績は2件でした。3月に申請があり、最終実績は5件となりそうです。 ・北栄スポーツクラブ事業 会員数が1,200人を超えています。「シニアスポーツ教室」や「はつらつ教室」は利用者が増え、高い評価を得ています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、中止や実施が制限される事業が多かったです。 ・ウォーキングのまち北栄町推進事業 てくてくウォーキングを実施し、元旦マラソン&ウォーキングが中止になったものの、それ以外は予定通り実施しました。 ・訪問型ニュースポーツ体験事業 いきいきサロンからの申し込みが多いのですが、ほとんど中止となり、依頼も少なく、実績が1件という結果になりました。来年度はコロナ対策をしながらできるということを発信していきたいと思います。 ・すいか・ながいも健康マラソン大会事業 今年度の大会は中止としました。※来年度の詳細については後程説明
松尾室長	<ul style="list-style-type: none"> エ 人権教育事業（資料P.14～18） <ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発活動事業 「北栄町じんけんフェスティバル2020」は、北栄町で実施する一番大きな人権のイベントです。開催するにあたり、実行委員会を4回実施し、コロナ対策として定員を170名としました。講師として藪本雅子さんを講師として迎え、参加者は155名でした。 ・隣保館管理運営事業 人権啓発講演会（わかりやすい人権のはなし）を6回開催し、北条中学校と大栄中学校に加え、中央高等学園も加わっていただきました。延べ566人の参加があり、前年度に比べて約80人増でした。 ・人権を学ぶ会事業 今年度の事業は、密を避けることと時間を短縮することを意識し、DVDの視聴のみで懇談は行わない形で実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、実施は、全63自治

	<p>会のうち 44 自治会にとどまりましたが、アンケートのわかりやすさと満足度は過去最高となりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権学習会事業 小・中学生の希望者を対象に、人権学習を実施しますが、6 年ぶりに町内すべての学校で実施することができました。 ・北栄町人権教育・啓発推進協議会委託事業 コロナ差別が社会問題となる中で、湯梨浜町と琴浦町と北栄町が連携し 3 町人権尊重宣言を実施し、TCC や新聞で報道していただきました。また、この取り組みを広げるため、自治会や事業所、学校へ声掛けをさせていただき、現在 21 自治会、24 事業所、北条中学校に賛同していただいています。 人権に関する「北栄町部落差別の解消の推進に関する条例」と「北栄町部落差別の解消の推進に関する条例」の2つの条例について検討しており、3 月議会で可決され、4 月から施行されます。推進にあたり人権を尊重するまちづくり審議会を 3 回開催し、パブリックコメントを実施しました。
<p>岡崎館長</p>	<p>オ 中央公民館事業(資料 P. 2～5、11～12)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央公民館管理事業 新型コロナウイルス感染症対策として、公民館利用の定員を半数以下に制限しています。利用実績は、昨年と比べると中央公民館も大栄分館も少なくなっています。 ・公民館講座事業 60 歳以上の高齢者を対象とした、総合学習やコース別学習を実施しておりますが、新型コロナウイルス感染症を心配する方が多く、参加者が少なかったです。総合学習やコース別学習を中止したこともありましたが、再開した後に「どこも行く場所がなかった」という声があり、喜んでいただいていると感じました。青少年・成人対象講座は、学校が早帰りの水曜日(不定期)に、主に小学一年生を対象におもしろ学びタイムを実施しました。子どもたちからのおやつ作りがしたいという意見を取り入れ、おやつとても決まりよく自発的に周りに声を掛ける姿を見ることができ、成長を感じました。 ・展示・鑑賞事業・発表経費事業 美術展の表彰式では、コンパクトにしながらも、受賞者に敬意を払うような式にできたと思いました。公民館まつりでは、歌唱等を控え午前中のみの開催としました。昨年度は、59 組 239 人の開催でしたが、今年度は、15 組 71 人の参加となってしまいました。 ・ふるさと北栄再発見事業 中学生や高校生をはじめ文化教室の方々に協力をいただき作り上げることができました。2 月 25 日に北条中学校でセレモニーを実施しました。かるたを完成させることがゴールではなく、どう活用していくかを検討していきます。現在、自治会のいきいきサロンや放課後児童クラブ、老人ホーム、図書館で利用していただけることになっています。さらに小中学校や高等学校で、教材として活用していただくなど、人物や場所を掘り下げるようなイベントを実施できればと考えています。 ・民芸実習館事業 休館期間中に、何かしたいという気持ちが強くなられたようで、利用が多くありました。どのサークルにおいても、新規参加者が多かったことが今年の特徴です。
<p>永田理事長</p>	<p>キ 中央公民館大栄分館事業 (資料 P. 19～22)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもほくえい塾 新型コロナウイルス感染症の影響で実施できないこともありましたが、対策を取りながら実施しました。子どもたちは行くことができる場所が少なく、親も連れて出たいという思いがある中、人数制限のためお断りすることもありました。早く新型コロナウイルス感染症が収束し自由に活動でできるようになればと思います。 ・子ども公民館まつり 前年度は前日に中止を決定したため、是非やりたいということで、すべて予約制として実施しました。40 名のボランティアが参加し、延べ 400 人の参加がありました。「昨年はない

	<p>から今年に行くんだ」という子どもたちの声もありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民ミュージカル劇団 感染対策が大変でしたが、皆さんと頑張りました。観覧者数を半分にしたところ、入場料も半分になってしまいましたが、楽しい公演ができたのではと思います。 ・パソコン教室・料理教室 参加の希望が多くある中、人数を制限するため、お断りする人もありましたが、できる事業は実施しました。 ・ロビー展示 町民や文化団体等に協力していただき、積極的にやっています。
磯江館長	<p>カ 図書館事業（資料 P. 6～9）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館パワーアップ事業 新型コロナウイルス臨時交付金事業費を活用し、備品を新しくしました。フィルムカーテンと図書消毒機を購入しました。図書消毒機については、借りた本を持ち帰る前に消毒していただく形をとっています。 ・図書館管理事業 サービスを一部制限し、予約受付を実施し、お渡しするだけという形をとりました。通常は2週間の期限で10冊まででしたが、1ヶ月で20冊までということで取扱数を拡大し対応しました。 ・図書館運営事業 来館者数は、例年の7割程度となりましたが、貸出冊数について8割から9割程度で、貸し出される本は多かったです。外出自粛でうち時間が増えたことが要因と考えています。講座事業については、定員を設けるなど、密を避ける形でも実施となり、参加者の人数は減少しましたがやむを得ないと考えています。 11月に開催する図書館まつりでは、入場者数をコントロールするために、講座やイベントにおいては、定員や事前申込を設けました。一番人気のブックリサイクルについては、10月から12月の長い期間で実施しました。しかし、図書館まつりの目玉というイメージが定着していることもあり、「せっかく来たのに本がないの？」とおっしゃる方や残念に思われている方がありました。なかなか目につかなかったという反省点がありますので、次年度の課題としたいです。本の特集やパネル展示では、感染症やSDGsの特集を行っています。図書館ボランティアの活動は制限せざるを得なくて、読み聞かせの機会も減り、外部に出ることが少なくなりました。次年度は、できる形で行えるよう取り組みを進めていきたいと思っています。 ・今こそ絵本を推進事業 絵本のすすめ講座は親子編・中学生編・一般編があります。親子編は、図書館まつりの期間中に開催され、子ども読書アドバイザーの方に来ていただきました。中学生編は、大栄・北条の両中学校の1年生を対象に、一つの会場で同日に開催しました。一般編は、ノンフィクション作家柳田邦男先生をお招きしました。いずれも定員と事前申込と感染対策を行い、実施しました。 ブックスタートは、7ヶ月検診の時に、読み聞かせを体験し、絵本を手渡す事業です。マタニティファーストブックは、お母さんとお腹の赤ちゃんが豊かな時間を過ごすために絵本をお渡しする事業です。ブックスタートは、検診の機会を利用しているので、配布率は100%です。マタニティファーストブックは、母子手帳交付時にお渡しし、出産までに引き換えをお願いしているので、配布率が70%となっています。お仕事をされている方は早い時期においていただけない傾向もありましたので、引き換え場所にパパママ教室を追加しました。 パパママ教室の際に、読み聞かせをし、本を選んで帰っていただく形をとっています。2月までの配布のうち20%がこのパパママ教室となり、より多くの方に本を勧めるために効果があったと思います。
前田室長	<p>ク 北栄スポーツクラブ事業 説明(資料 P. 23～24)</p> <p>※荒川事務局長は所用のため欠席だったため前田室長が代わって説明 たくさんの事業が中止となる中で、第15回北栄町駅伝競走大会については、感染対策を取り、無観客でお台場公園を周回するコースとしました。スポーツグランプリ表彰は、今年度は</p>

	開催しましたが、来年度は中止します。スポーツグランプリは、決められた種目で参加と順位により得点を競うものとなっており、得点のために参加を依頼される方もあるため、このコロナ禍においては中止した方がよいとの判断になりました。
三村議長	報告の事業について、ご質問・ご意見・提言をいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
三村議長	中央公民館大栄分館事業については、このコロナ禍のなか、よく活動されたと思う。
	(2)その他 … なし
7 協議事項	(1)2021 年度社会教育関係事業計画(案)について(別冊資料) ※各種事業の中で新規事業など特徴的な事業や取組みを説明
	(2)その他 … なし
前田室長	1 生涯学習課 文化・スポーツ推進室の事業について説明(別冊資料 P. 4～9) ・あいさつ運動の推進事業 ・通学合宿事業(3泊4日) ・すいかながも健康マラソン特別大会(オンラインと自己申告制での実施) そのほか P.7 に記載の事業について説明
前田室長	北栄スポーツクラブの事業について説明(別冊資料 P. 10～12) ※荒川事務局長は所用のため欠席だったため前田室長が代わって説明 ・アクティブチャイルドプログラム
松尾室長	2 生涯学習課 人権教育推進室の事業について説明(別冊資料 P. 13～14) ・町内小中学校で部落差別解消条例制定に伴う「ほくほくプラザを知る取組み」の実施 ・ネットモニタリングに伴った事業(定期的なモニタリング等) ・SDGs学習会の実施
岡崎館長	3 中央公民館の事業について説明(別冊資料 P. 15～17) ・会議室の LED 化(6～9月末までには実施) ・北栄ふるさとかるたの活用
永田理事長	中央公民館の事業について説明(別冊資料 P. 18～20)
磯江館長	4 図書館の事業について説明(別冊資料 P. 18～20) ・子育て支援と利用者の利便性向上のためエントランス横休憩室を授乳室に改修 ・書画カメラ(実物投影機)を導入し、音読教室や各種講座、図書館まつりなどで手元の教材や作業の様子をスクリーンに拡大投影し、人の密接を避けるとともに、教材を見えやすく提供 ・「今こそ絵本を！」推進事業 絵本のすすめ講座の実施 親子編:8月1日(日)絵本作家 長谷川義史 氏 中学生編:12月2日(木)児童文学作家 くすのきしげのり 氏 一般編:2022年2月20日(日)ノンフィクション作家 柳田邦男 氏
三村議長	各事業への意見・質問はありませんか。
南場委員	由良台場跡の日本遺産登録に向けた研究とあるが、どこまで進んでいますか。是非、いい研究をしていただき、進めていただきたいと思っています。
杉本課長	日本遺産の登録は審査も厳しくなっているため、難しい状況ですが、東京都港区をはじめ、琴浦町・湯梨浜町とも連携して進めていきたいと思っています。由良台場だけでなく、六尾反射炉跡もセットにして価値づけしていきたいと考えています。六尾反射炉跡は発掘調査を進めており、今年度は水車の跡も確認されています。来年度は、もう少し範囲を広げて発掘を予定しています。現在、六尾反射炉跡は町指定の文化財となっていますが、今後、県指定も目指していきたいと考えています。
南場委員	SDGsについて説明をお願いしたい。
松尾室長	SDGsについて概要を説明
磯江館長	図書館でも SDGsの特集コーナーを作っていますので、是非ご利用ください。

清水委員	中央公民館が作成されたふるさとかるたはどこに配布してありますか。
岡崎館長	いきいきサロンをしている自治会・小中学校・ほくほくプラザ・子どもほくえい塾等に配布しています。すでに利用申込もあり活用いただいているところです。
杉本課長	活用についても一緒に進めていきたいと考えていますので、委員の皆さんからの提案もお待ちしております。
三村議長	その他の質問・・・なし
三村議長	(2)その他・・・何かありますか。
清水委員	今後もあいさつ運動について推進していくこととなっていますが、どうしても長く続けているとマンネリ化が避けられません。何か刺激になるようなことが必要だと思っています。また、こちらからあいさつしてもあいさつがかえってこない子どもも見受けられます。今後の取組みについて何か考えはありますか？
前田室長	マンネリ化については、担当課としても危惧しています。どうそれを防いでいくか、町としても考えますが、是非委員の皆さまからもご意見ご提案をいただけるとありがたいです。 次にあいさつしても返ってこないということについては、知らない人から声をかけられると、なかなか返ってこないということもあるかと思います。最初は、声をかけても返ってこなかった子が顔見知りになると、あいさつしてくれるようになったりする場面も実際にありましたので、是非、継続してご協力いただけるとありがたいです。マンネリ化の件も含め、何ができるか考えていきたいと思えます。
三村議長	その他、何かありますか。
南場委員	文化財保存活用地位計画のチラシがいいものができていますが、写真の説明がないと何の写真か分からないと思います。
前田室長	対応します。
三村議長	その他、何かありますか。
坂本委員	あいさつ運動の件ですが、自治会の方が出てくださいているのですが、ソーシャルディスタンスを気にしてなのか、かなりの距離を取ってあいさつをしてくださっています。せっかくなので、もう少し近くで子どもたちに声をかけていただけるとありがたいなと思っています。
宮川委員	今の子どもたちはあいさつの声小さいと感じる時もありますが、近所の子どもが学校から帰ってきたとき、私が畑にいても「おばさん、ただいま」と声をかけてくれたりもします。
杉本課長	よく知っている方には安心して関りが持てますが、知らない方については、不審者対策のこともあり身構える部分もあると思います。そういったなか、安心して関わっていける雰囲気醸成していくことが大切だと思います。このようにあいさつ運動についてたくさんご意見をいただき一緒に考えていけることが重要だと思っています。
三村議長	子どもが認知できるということが重要だと私も思います。というのも、私が普通の恰好をしている時は、知らん顔をされることもあります。お坊さんの恰好をしている時は、みんなが声をかけてくれます。
8 その他	
前田室長	コミュニティ・スクールに関するパンフレットを配布させていただいていますので、是非ご確認いただき、協力していただきますようお願いいたします。 また、てくてくウオークのチラシも配布させていただいています。来年度は申込制となっていますので、ご希望の方は生涯学習課にお申込みください。
杉本課長	オリンピック聖火リレーについて、来週25日から福島でスタートします。鳥取県は5月21日～22日ですが、安心して実施できる方法について、現在鳥取県実行委員会と組織委員会とで協議をしているところです。また聖火リレーのトーチの展示が3月27日からB&G海洋センターでありますので、是非、ご覧ください。
三村議長	その他、何かありますか。 閉会にあたり、教育長から一言いただきます。

別本教育長	<p>委員の皆さまお忙しい中、ご参加いただきありがとうございます。また、事業内容について、慎重審議していただき重ねてお礼申し上げます。いただきましたご意見等について、来年度以降の事業に活かしていきたいと考えております。色々な事業を幅広くやっており、職員も頑張っているのですが、幅広い年代の方に出ただけの事業ができているかについては、課題があります。どのようにすれば、たくさんの世代の方に出ただけの事業ができるかについて今後も考えていきたいと思っています。</p> <p>今年の冬は雪が降り寒かったのですが、春になり役場の桜も咲き始めました。今日は、小学校の卒業式がありました。子どもたちの晴れやかなうれしい顔を見ることができました。ただ、このコロナということで、色々な活動が子どもたちだけでなく皆さまもできないことで苦勞されているのではないかと思います。4月19日に北栄町にワクチンが入ってくることになっています。65歳以上の方への接種が5月の連休明けから実施します。65歳未満の方についてはまだ目途は立っていません。このような状況ですので、これからも感染防止に努めていただくのと同時に感染症対策をしながら、活動も継続していただきますようお願いいたします。</p> <p>先ほど前田からもありましたが、来年度から両中学校区がコミュニティ・スクールとなり、活動がはじまります。これまでの学校を応援するという形から学校と地域と家庭が一緒になって子どもたちを育てていくこととなります。委員の皆さまにもご協力・ご意見いただきますようお願いいたします。</p> <p>委員の皆さまはまだ来年度も任期が残っておりますので、これからも引き続きどうぞよろしくお願いたします。</p>
9 閉会	以上で閉会。
閉会時間	午後3時15分